



進路通信



第4号

岩手県立宮古恵風支援学校
進路部
発行 令和5年12月22日
(年間5回発行)

●高等部 後期校内・現場実習●

高等部では、後期現場・校内実習が10月2日(月)～10月20日(金)の日程で行われました。1年生はビルメンテナンス班・クリエイト班・ウール班の3つに分かれて取り組みました。ビルメンテナンス班は、清掃作業を中心に活動し、学校近隣の一般企業で短期間の就労体験等をさせていただきました。2年生の現場実習は、前回の実習で得た成果や課題を踏まえ、新たに目標をもち、3週間取り組みました。3年生は最後の実習の生徒もおり、進路決定のために卒業後の生活をイメージしながら取り組みました。どの生徒も、前期より自分自身の意識や行動が変わることができました。「働く」イメージを確立した実習になりました。

一般就労・A型グループ

実習先：宮古市立図書館・ほほえみの里・イブキ産業宮古機材センター・マリンコープDORA・DCM宮古店・リアス環境管理・鳥もと・日産チェリー宮古店・佐々総業



前期とは違う職場での実習でしたが、前期の経験を生かし、言葉遣いや相手に伝わる話し方に気を付けながら取り組みました。徐々に慣れていく姿はとても頼もしく、より進路決定に繋がる実習となりました。

福祉的就労グループ

実習先：宮古アビリティセンター・ウィリー・ワークプラザみやこ・ジョブシーズみやこ・SELPわかたけ・みやこワークステーション



食品加工や製品組み立てなど、各事業所で特色のある作業を行いました。今回の実習では「正確さ」を追求し、個々のペースで取り組みました。集中力が続くように休憩をはさみながら行いました。また、報告・連絡・相談など実習をするにあたり改めての大切さを学びました。

介護サービス利用グループ

実習先：わかたけ学園・かあむ・ゆにぞん



学校で実践している作業内容をそのまま施設でも取り組むことができるように計画を立て実施しました。また、余暇を楽しんだりしながらリラックスして過ごすこともできました。

1年生 校内実習グループ

体験先近隣企業：グループホームたろう・マルイ舗装アグリ事業部・わかたけ学園

前期の実習で培った知識を基にして、校内清掃に加え近隣企業に出向いて清掃作業や収穫体験を行いました。実習を通して、どのグループも目上の人に対しての丁寧な言葉遣いや積極的な挨拶を心掛けて実践するなど、真剣に取り組む姿勢が見受けられました。来年の現場実習に繋がるともよい実習になりました。



● 中学部 後期校内実習 ● 10/10(火)～10/20(金)

中学部では年間2回、校内実習を行っています。今回の実習期間は祝日があり作業活動は9日間でしたが、「おなじ仕事を毎日続けることが大切」を心掛けながら最後まで集中してやり遂げることができました。

実習終了後の報告会では、それぞれの成果や目標が達成できたことを発表し、お互いを称え合いました。

結団式

それぞれの目標達成に向けて発表！

自立活動

おり、デザイン、ミキサーに挑戦！がんばりました。



紙づくり

紙すき、ラミネートはがし、材料の計量など仕事に責任をもち、最後まで取り組みました。

製品づくり

カレンダー貼りや封筒折り、スライドカッターなど、どの作業にも集中して取り組みました。



販売会

たくさんのご来場、お買い上げ、ありがとうございました。

報告会

報告会では、振り返りを行い、成果を確認しました。また、“給料”をもらうことで一生懸命働くイメージをもつことができました。

